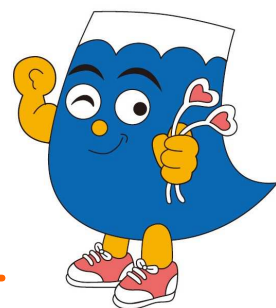


中遠地域の農業・林業の話題をお届けします！



きらり中遠 ホットニュー

令和元年6月28日 発行（第1号）

* 取組 * 菊川市倉沢で棚田オーナー活動一大イベント「田植え」が行われました

6月1日に菊川市倉沢の棚田で、「田植え」を行いました。棚田オーナー、地元中学生・園児、静岡大学棚田研究会の学生等、500人以上の参加者が集まり、賑わいました。参加者は、裸足になったり、転んで泥まみれになったりと「田植え」を楽しみながら体験することができました。また、田植え後には、棚田女性部の方々から地元の食材をふんだんに使った、田植え弁当が振る舞われ、一仕事終わった後の美しい棚田を眺めながら食べるお弁当は、格別でした。

次回のオーナー活動は、7月6日に棚田保全のため草刈をした後、和紅茶作り体験が行われる予定です。当所では、こうした農村協働力による地域資源の保全活動を支援していきます。



（農村整備課）

* 取組 * 農地活用連絡会が各市町で開催されました

5月7日から5月21日にかけて、管内6市町農地活用連絡会が開催されました。農地活用連絡会は、中遠地域において市町・農協・農業振興公社・当所の4者が一体となって農地集積及び荒廃農地解消を推進するための活動を行っていきます。

基盤整備事業計画地区における人・農地プラン実質化の推進と円滑化事業から中間管理事業への乗せ換え、農業振興施策や基盤整備事業の推進など今年度の推進方針について意見交換を行い、関係機関が一体となって推進していくこととしました。

（生産振興課）



人・農地プランとは、地域の農業者の話し合いに基づき、今後の地域農業の在り方や地域の中心となる経営体の将来展望などを明確化したものです。



* 取組 * 静岡県グリーン・ツーリズム協会中遠支部総会を開催しました

静岡県グリーン・ツーリズム協会中遠支部では、中遠地区の農林水産業体験施設、直売所、観光交流施設等22会員と行政が組織する5賛助会員が、相互に連携し、地域資源を活用したグリーン・ツーリズムを推進するとともに、会員間の情報交換を促進し、農産漁村地域の活性化を目指していきます。4月18日に、温泉&キャンプ場ならこの里（掛川市）で通常総会が開催され、当所も出席しました。

また、会員施設を巡り、4施設のスタンプを集めて応募すると、会員施設の商品や利用権などが当たるスタンプラリーについて、好評につき、令和元年度も開催することになりました。
(地域振興課)

* 取組 * IoT を活用した有害鳥獣対策に関する実証実験を行いました

当所では、平成31年4月から、森町役場と協力し、ワナによる有害鳥獣捕獲にインターネットを活用する実証実験を開始しました。具体的には箱ワナ、くくりワナと通信機器を紐で接続し、ワナの作動情報が捕獲者のスマートフォン等の端末にリアルタイムで通知される仕組みを活用します。そのことにより、ワナ見回りの効率化、ジビエ利用における食肉の質向上等を目的に、高低差など環境の厳しい中山間地での通信システム・機器の有用性や課題について検証しています。



これから普及が見込まれる新しい技術でもあり、現在は、メーカー、役場や地元の皆様と協力しながら、役場の屋上や山の頂上に設置した通信機器とワナに取り付けた発信機の通信状況を調整し、捕獲が本格化する夏場に向けて、準備を進めています。

当所では、管内の皆様と連携して、中山間地の鳥獣被害対策の新たな取り組みを進めていきます。
(地域振興課)

* 取組 * 農薬危害防止運動中遠中央講習会を開催しました

当所では6月1日から8月31日の農薬危害防止運動に合わせて、6月6日に農薬危害防止運動中遠中央講習会を開催しました。

講習会には、市町、経済連、農協、農薬商代会、磐田警察署、県西部健康センター等が参加し、今年の運動のテーマや内容を確認しました。また、静岡スカイテックから「マルチローターの空中散布利用について」、静岡県病害虫防除所から、「今後発生が懸念される病害虫について」情報提供を行いました。今後は、当所では、農薬の販売所・使用者・ゴルフ場の農薬立入検査や、農薬安全使用講習会を行い、農薬危害防止運動を推進していきます。



(地域振興課)

発行：静岡県中遠農林事務所

〒438-8558 静岡県磐田市見付 3599 番 4 号 電話 0538-37-2272 (企画経営課)

E-Mail: nourin-chuen-kikaku@pref.shizuoka.lg.jp URL: <http://www.pref.shizuoka.jp/sangyou/sa-760/>